

優勝大会 競技規則

日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に従います。

競技方法	大会1日目 3チームによる予選リーグ戦 大会2日目 1位トーナメント・2、3位リーグ
マンツーマンの推進	マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。 目先の勝利に捉われない長期的な視野に立った指導を目指し、バスケットボールの攻守の基本である「マンツーマンの推進」を図ること。 全試合 マンツーマン コミッショナー を配置する。
試合時間	各クォーター5分 4クォーター制 クォータータイム1分（交代のみ） ハーフタイム3分 定刻を基本とし、遅れた場合は本部で時刻を設定し連絡する。
出場条件	今年度チームごとに県連盟に登録している選手で必ず構成してください。 選手は日本バスケットボール協会へ必ず登録済のものとする。 参加資格（登録選手）のある選手であれば試合ごとに変更できる。 ユニフォーム・パンツは、同色・同型でチーム全員揃えてください。
ベンチ	試合日程の左記のチームがTO席に向かって右側、ユニフォームは、淡色とします。 大会エントリーは25名、ゲームエントリーはそのうち10～15名とする。 スタッフは、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の計4名です。 ベンチ入りスタッフの中には必ずコーチライセンスを取得しているものが入ること。 コーチライセンス取得者は全員、必ずライセンス証を首から下げてベンチに入ること。 スタッフを変更する場合は、所定の用紙に記入の上、本部で承認をえる。
審判	全試合連盟よりの指名審判制とします。
TO	各チーム割当のゲームをお願いします。 大会前に必ずオフィシャルができるように指導して大会に参加してください。 また、指導者が1人必ず後ろに付くようにしてください。
棄権試合	選手が10名未満の場合は棄権試合となります。 試合は交歓試合として行います。 その場合試合開始までに本部へ連絡し、審判・相手チームにもその旨をお伝えください。
延長戦	2日目1位トーナメントのみ4クォーター終了時同点の場合、2分間のインターバル後3分間の延長を1回行う。それでも勝敗がつかない場合は、先に2点取ったチームの勝利とする。時間は3分間で、どちらも2点に到達しない場合は必要回数3分間の延長を行う。この場合もすべて、2分間のインターバルをとる。
メンバー表	申込時に所定の用紙で提出すること。 大会当日にメンバー表に変更がある場合は1試合前までに大会本部へ知らせること。 第1試合については、開始30分前までとする。
スタッフ変更	当日スタッフの変更がある場合は、所定の用紙に記入の上、本部で承認を得てください。 変更がある場合は1試合前までに知らせること。 第1試合については、開始30分前までとする。
ボール	人工皮革ボールを使用します。 協賛…(株)モルテン・(株)ミカサ なお、試合球は以下のとおりとします。 男子・・・モルテン 女子・・・ミカサ
その他	ベンチスタッフ、TO指導者は「試合進行をスムーズに行うために」を確認しておくこと。

スムーズな試合進行が出来るように皆様のご協力を願います！